



当たり前だけど大切なこと・・・

校長 古塩 正明

当校の教育方針の中で、常日頃から合い言葉のように大切にしていこうという約束事が「赤泊小当たり前だけど大切なこと」として受け継がれてきています。

子どもたちや職員が常に意識して自分を振り返る材料になっています。この「当たり前」のことができることが大切であり、常に心に刻み、学校生活を送ろうと頑張っています。赤泊小学校の子どもたちが日々いろいろなことに全力投球で取り組んでいる姿は、この態度目標をいつも意識しているからに他なりません。特に2番の「気づ

<赤泊小当たり前だけれど大切なこと>

- 1 誰であれ、仲間はずれにしない
- 2 気づき、考え、実行しよう
- 3 あいさつは「ソ」の音でだれにでも
- 4 相手の話をしっかり聞こう
- 5 廊下は静かに歩こう
- 6 進んでVSに取り組もう
- 7 宿題は忘れずに取り組もう
- 8 その場にあった言葉づかいをしよう
- 9 苦しいこともがまんして取り組もう
- 10 現在を楽しみ、夢に向かってがんばろう

き、考え、実行しよう」は、青少年赤十字の基本態度目標であり、教育活動全般に渡って貫かれているめあてです。

常に自分自身の行動を振り返り、「今何が起きて問題になっているのか？何が始まるのか？」ということに自分自身で気づき、「何をすればよいのか？」「何をすべきなのか？」をよく考え、「自分で具体的にすべきこと」を自分で実行するという態度です。

それも、人から指図や命令をされてやるのではなく、自分から自主的・自律的に行動することが大切になります。

学校でのひとこまで当てはめると、もうすぐ全校朝会が始まると気づき、もう時間がない、遅れるとみんなを待たせて迷惑になる、と考え、今やっていることをやめてすぐ体育館に行って並ぶという行動をする。

学校で育てている植物が枯れそうなことに気づき、自分が水をやれば元気になるだろうと考え、水やりをするという行動をする。

といった一連の考えや行動を先生や友達に言われなくて自分でできるということが「気づき、考え、実行する」態度です。

このような些細なことでも当たり前のように積み重ねていけば、自ら考え、学び、生活する力がどんどん身に付き、自己決定力や自己責任感も育ってきます。

この「当たり前」のことを特別なことと考えずに自然にできるように学校では引き続き指導して参ります。子どもたちも毎日頑張っています。私たち大人もこの当たりの目標をいつも気を付けたいものです。

JRC登録式



5月10日(火) 青少年赤十字の登録式を行いました。JRC委員会のメンバーが、赤十字の意味や態度目標「気付き、考え、実行する」ことについて分かりやすく説明しました。新潟県青少年赤十字嘱託指導講師をお招きし、防災や災害支援を中心にJRC活動について講話をしていただきました。

学校関係者評価委員会

5月20日に平成28年度、第1回学校関係者評価委員会が開催されました。ランドデザインや学校評価について貴重なご意見をいただきました。

今年度の学校関係者評価委員は次の方々をお願いしています。次回は8月中旬に予定しています。今後とも当校の教育活動についてご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

<学校関係者>

- 民生・児童委員協議会長 様
- 主任児童委員 様
- 赤泊公民館長 様
- J A赤泊営農センター長 様
- 地域おこし協力隊 様 今年度7月まで

<地域代表>

- 地域の歴史・伝統指導者 様
- 民話語り指導者 様
- 鬼太鼓指導者 様
- 漁業協同組合員 様

<保護者代表>

- P T A会長 様
- P T A副会長 様

5月の会議で出された話題・質問・要望

Q：地域に関わる学習を年間20時間以上ということだが、学期毎に時間を区切って評価しなくてもよいのか？

A：学年や活動内容、学期によって時数に偏りがある場合があるので途中で評価する場合は、実施時間と見込み時間を考慮して評価する予定である。

Q：ソーシャルスキルトレーニングとか、構成的グループエンカウンターとはどのような活動か？

A：どちらも人間関係調整能力や社会性を育てることをねらいとした集団活動で、場面に応じた言葉や態度をロールプレイやレクリエーション的なゲーム等しながら意図的に育てていく活動。

Q：「早寝早起き朝ご飯」の「早起き」というのはだいたいどれくらいの時間を考えているのか？

A：学校では午前6時30分を基準に考えている。

Q：食育の指導は大切だと考える。単発的な指導よりも、定期的、継続的な指導が効果がある。

A：継続的な指導は大変重要だと考える。全校児童に月1回栄養教諭から指導の機会を設けている。各学年でも学級活動等で指導する時間を増やしていきたい。

Q：民生委員・児童委員としても食育に関心がある。学校との懇談会や授業参観の折に児童と一緒に給食を試食するような機会があるとありがたい。

A：給食代金をご負担していただくことになるが、児童にとってもよい機会である。今年度実施できるかどうかは即答できないが、他校や給食センターとも協議をして前向きに検討したい。

5月28日 カいっぱい頑張った運動会！



力が入った応援合戦！団長は声がかれるまで頑張りました。応援賞は白組でした。



恒例になりました「佐渡おけさ」澄み切った空の下で保護者・地域の皆様から盛り上げていただきました。将来またどこかで踊ってほしいです

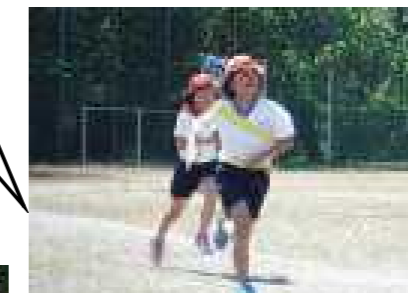


P T A種目、大玉送り！大勢のご参加ありがとうございました。大玉が飛ぶように送られて行きました。

28年度新メンバーによるマーチングバンドの演奏。港祭りでも活躍してくれることを期待しています。



競技の部の優勝は赤組！その原動力となった全校リレー。カいっぱいの走りとかきつ抜かれつの逆転劇には感動しました。



6年児童代表の言葉。みんなの頑張り、自分の頑張り、小学校最後の思い出になったことを堂々と発表していました。

中学年親子種目！デカパンはいて大玉転がし！よくパンツがやぶけなかったです。

運動会の感想 (各学年児童代表より)

1年代表

うんどうかいがはじまるまえ、50mそうで1いになりたいとおもいました。いちばんさいごになりたくないから、どきどきしました。はしたら3いでした。うれしかったです。がんばったことは、おうえんがっせんです。しろがかつようにおおきなこえでおうえんしました。おうえんでかててうれしかったです。うんどうかいがおわって、あしたかられんしゅうがないから、さみしいです。

2年代表

つなひきのまえに、だん長のみらいさんが、「ここで、きめるぞ。」と言いました。ぼくは、一気にやる気がでました。だから、ぼくは、つなを思いっきりひきました。これでもかあと、つなをひきました。けっかは、2かいともかちました。うれしくてたまりませんでした。

3年代表

とく点発表で、赤のとく点が300点、白のとく点が249点でした。赤がまけると思ってたら、赤組がかちました。そのときは、うれしくてたまらなかったです。白はおうえんでかちました。次のうんどう会のときは、おうえんもかちたいです。

4年代表

とく点発表の時、赤が勝つのか白が勝つのかとてもドキドキしました。赤は300点で、白は249点でした。今年、赤が勝ってゆう勝きをもらうことができました。おうえんの方は、白に勝つことができなくてざんねんだったけど、今年、赤がゆう勝できてうれしかったです。

5年代表

自分が一番がんばったしゅん間は応えん合戦です。のどが痛くなるほど思いきり大きな声を出しました。日光のせいで頭がくらくらしてきましたが、がんばりました。また、心に残っているのは上学年リレーです。残念ながら、私たちの組は4位でした。悔しかったけど、涙をこらえました。今年、赤組に競技の部では負けてしまったけど、しのだ賞と応援の部のゆう勝がとれて、良かったです。

6年代表

最後の運動会で心に残ったことは、応援です。オリジナルコールと第二応援歌のふりつけが特に難しかったです。練習の時は、1年生の横に着いて、ふりつけのやり方を教えるのが大変でした。たくさん練習した結果、応援賞をとることができました。今年、競技の部で勝てなかったけれど、みんなで声をそろえ、ふりつけもそろえ、精いっぱいがんばった応援で応援賞がとれてうれしかったです。